

新たな支援の類型を求めて

-伴走型支援をめぐって-

日時：2014年10月21日（火）10:00-12:00 （参加無料・事前申込み不要）

場所：立命館大学衣笠キャンパス・末川記念会館第3会議室

報告者1：垣田 裕介（大分大学大学院福祉社会科学研究所 准教授）

報告者2：谷 晋二（立命館大学文学部 / 応用人間科学研究科 教授）

コーディネーター：

松田 亮三（立命館大学産業社会学部 教授 / 人間科学研究所 所長）

報告者プロフィール

★垣田 裕介（かきた ゆうすけ）：大分大学大学院福祉社会科学研究所准教授。大阪府立大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程修了。博士（社会福祉学）。貧困問題、福祉政策をご専門とされ、ホームレスや生活困窮者の実態分析と支援策のあり方をテーマに研究されています。主な著書に『地方都市のホームレス——実態と支援策』（2011年、法律文化社）、『生活困窮者への伴走型支援——経済的困窮と社会的孤立に対応するトータルサポート』（2014年共著、明石書店）。

★谷 晋二（たに しんじ）：立命館大学文学部／応用人間科学研究科教授。大阪人間科学大学教授を経て2010年より現職。専門は発達障がいのある子どもとその家族への包括支援、ACTを用いた対人支援。日本認知・行動療法学会常任理事、行動療法研究副編集委員長。主著に『はじめはみんな話せない』（2012年、金剛出版）など。人間科学研究所「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」プロジェクトでは「伴走的支援チーム」リーダーを務める。

「伴走的支援(伴走型支援)」とは、対人支援の場面で、当事者によりそいながら、当事者の活動を支援するという新しい支援のあり方です。本研究会では、生活困窮者への支援、障害を持つ子供たちへの支援という2つの領域における「伴走」に関わる研究をご報告いただき、この新しい支援の形について検討します。このテーマに関心ある方は是非ご参加ください(参加無料・事前申込み不要)。

主催：立命館大学人間科学研究所 E-mail: ningen@st.ritsumeai.ac.jp TEL: 075-465-8358 HP: <http://www.ritsumeihuman.com/>
* 本企画は文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「インクルーシブ社会に向けた支援の〈学=実〉連環型研究」プロジェクトの一環としておこなわれるものです。



https://twitter.com/r_ihs



<https://www.facebook.com/ritsumeihuman>

